平成26年度

科目区分・分類	一般・講義	対象学科名・学年	全学科 1年	科目コード	
科目名	芸術　Art				
担当教員	服部　秀子,上村　まり子				
単位数（時間数）	必修　後期　1単位　（30時間）	学習・教育目標との対応	(A-1)		
授業の 目的と概要	偉大な作曲家の主な楽曲を，ビデオ・CD等で鑑賞したり，実際に演奏すること により，より豊かに楽しく音楽を味わうことを目標とする．				
先修科目					
後修科目					
備考	楽器や備品を大切に扱い，楽器の特性や仕組みを学び，短い時間の中だが演奏を 楽しむ．のりを必ず持参し，毎時間使うプリント冊子を作成する．				

	授業項目	時間	内容
1	Let ’ s sing a song（担当：上村）	14	
2	＜楽典＞・読譜 エーデルワイス		簡単なリズムや五線譜を学び理解する．
3	＜楽典＞・写譜 ラバースコンチェルト 他		正確に楽譜を書く．
4	＜校歌＞		校歌を暗譜で歌える．
5	＜言葉と音楽＞ 喜びの歌（ベートーヴェン）		・ベートーヴェンの生涯と音楽のかかわりについて 学ぶ． ・「喜びの歌」他を原語（独語）で歌える．
6	＜言葉と音楽＞ 野ばら（ウェルナー）		
7	＜言葉と音楽＞（シューベルト）他		
8	＜合唱の楽しみ＞ 世界に一つだけの花		よく知られている曲を二部で歌い，ハーモニーを楽しむ．
9	＜合唱の楽しみ＞ ラブ・ミー・テンダー		
10	＜合唱の楽しみ＞ Yesterday・少年時代他		
11	＜試験準備＞	2	
	後期中間試験		
12	楽器の仕組み，諸注意， 音を出してみましょう．	2	・楽器を大切に扱うことを学ぶ． ・五線譜と鍵盤と指の関係に慣れる． ・ギター譜の見方，弦の名称等を理解する．
13	Let's play Keyboard（担当:服部	2	
14	Let's play Guitar（担当:服部	2	
15	＜Keyboard＞英語音名		・基本のコードを，キーボードとギター，両楽器で並行 して学ぶことにより，コードに慣れ，ギターで「Let i t be」が弾けるようになる．
16	＜Guitar＞単音奏，和音奏		・基本のコードを，キーボードとギター，両楽器で並行 して学ぶことにより，コードに慣れ，ギターで「Let i t be」が弾けるようになる．
17	コード C・F.・G・Am		聖者の行進，歓喜の歌，ジングルベル
18	「Let it be」		「Let it be」（フラットピッキ ング）を弾こう．
19	コード Dm・Em の追加	2	
20	「TSUNAMI」		基本のコードを,キーボードとギター,両楽器で並行して学ぶことにより,コードに慣れ,ギターで 「TSUNAMI」を弾こう．
21	コード C・Dm・Em・F・G・Am	6	・「Let it be」と「TSUNAMI」がよりスムースに，ギターで弾けるようになる． ・他の曲や，きれいなコードに挑戦．
22	渚のアデリーヌ		簡単バージョン右手奏を，少しずつ進める
23	「TSUNAMI」の練習を充実。		
24	・いつも何度でも		
25	・ラバースコンチェルト		
26	・エーデルワイス		
27	・ピックを使ってみよう．		・フィンガーピッキングとフラットピッキングの音色や 演奏の違いを楽しむ．
	学年末試験		

学習・教育目標を達成するために身に付けるべき内容	リズムや五線譜，基本のコードを理解し，実際にキーボード・ギターで演奏で き，また歌うことができる．
成績評価	歌唱（音名唱等）50%，ギター演奏　50%とし，100　　点満点により評価する．各 それぞれの配点は，受験 60 点，芸術点 40 点，計 100 点とする．
教材	教科書：高校生の音楽１ 参考書：新版愛唱歌集＜コーラスと信濃讃歌＞ その他：おんがくノート（６段）
オフィスアワー	水曜日 12:00～12:40 視聴覚室，準備室或いは非常勤講師控室（授業日のみ） 不在の場合，緊急時には，一般科学科主任に相談して 下さい．